Bureau International des Expositions

国際褒賞審査委員会、大阪・関西万博のパビリオン視察を完了へ

2025 年 10 月 2 日　パリ

国際審査委員会は来週、5 月に行われた 1 週間の視察に続き、2025 年大阪・関西万博のパビリオンを 4 日間にわたり視察します。パビリオン視察は、10 月 12 日の BIE デーに発表される「大阪・関西万博公式参加者褒賞」の受賞者を決定することを目的としています。

建築、文化、都市計画、外交の各分野で著名な 9 名の審査員は、公式参加者パビリオンの建築・景観、展示デザインに加え、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の解釈を評価します。

審査委員会によるパビリオン視察は今回が 2 回目であり、その後、受賞者の最終審議が行われます。

大阪・関西万博には、計 165 の国・地域・国際機関が出展しています。公式参加者褒賞は、パビリオンの多様性を踏まえ、規模や出展形態に基づき授与され、建築・景観（単独館・タイプ A）、外観（単独館・タイプ B、X）、展示デザイン、テーマ解釈、持続可能性といった様々な側面を評価します。

すべての賞は、大阪・関西万博の閉幕前日に当たる 10 月 12 日、BIE のスペシャルデーに万博会場内で開催される表彰セレモニーにおいて授与されます。

参加者への表彰は万国博覧会の長年の伝統であり、最初の万国博覧会である 1851 年ロンドン万博に遡ります。その後一時中断されましたが、2005 年愛知万博のときに再開されました。

大阪・関西万博は 155 ヘクタールの会場で開催され、中心には世界最大の木造構造物「大屋根リング」（周長 2 キロメートル）が位置し、内側に公式参加者パビリオンが配置されています。パビリオンは大阪・関西万博のサブテーマ「いのちを救う」「いのちに力を与える」「いのちをつなぐ」を反映した 3 つのゾーンのいずれかに属しています。

BIE について

博覧会国際事務局（BIE）は、1928 年に設立された政府間組織で、国際博覧会（Expos）を主導し、促進し、育むことを目的としています。世界中から国を集めている万博は、魅力的で夢中になれる発見を可能とし、特定のテーマを探求し、実現した社会の進歩と将来の見通しを示す世界的なイベントです。184 の加盟国を有する BIE は、万国博覧会、特別博覧会、園芸博覧会、ミラノ・トリエンナーレ国際展覧会の 4 種類の博覧会を統括しています。

報道関係者様問合せ先（英語又はフランス語でお問い合わせください）：

博覧会国際事務局（BIE）

media@bie-paris.org-電話:+33（0）1 45 00 38 63

www.bie-paris.org-X/Facebook:bieparis/IG:BieExpo